

あなたと市政をむすぶ



かんおんじ

2019 / 令和元年

May

5

奉 獻 財 不 償 財 王
平成十六年四月吉日

目次

- 平成31年度当初予算と重点施策..... 2～5
 - コールセンター中の業務のお知らせ..... 6
 - 広報紙の配布業者が変わります..... 6
 - 市職員を募集します..... 7
- 表紙 伊吹島 波切不動尊の桜まつり (関連ページは17ページ)

未来に希望もてる「強い観音寺市」の実現にむけて

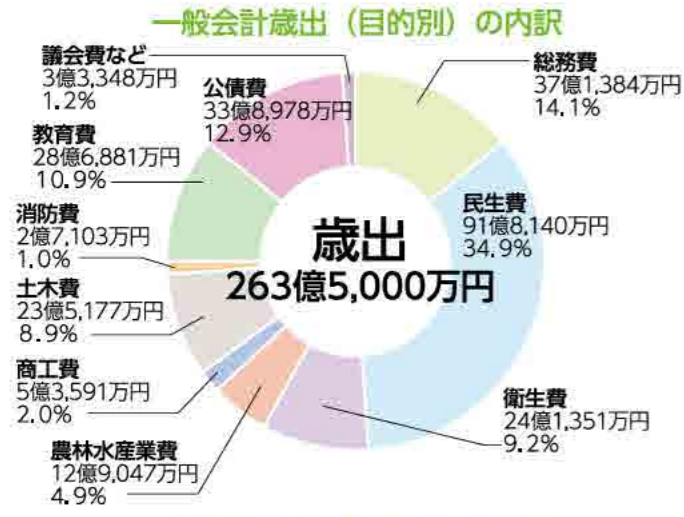
平成31年度 当初予算

一般会計263億5,000万円 特別会計166億2,960万円

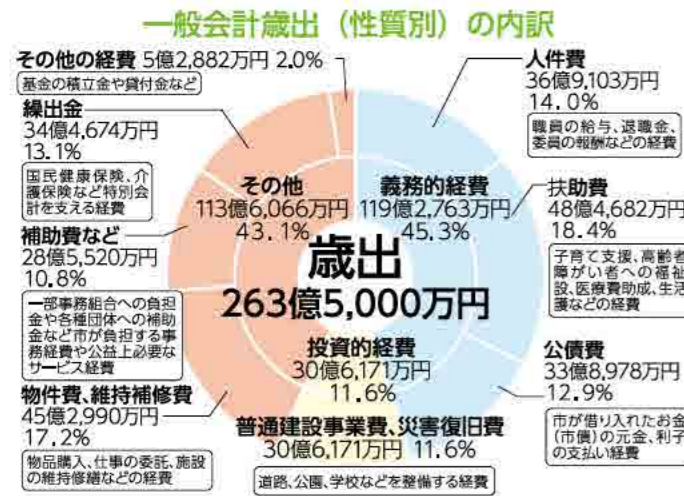
問 総務課 財政係 ☎23-3900

市が1年間に行う事務事業の予算が分かる「平成31年度一般会計予算書及び予算に関する説明書」および「平成31年度特別会計予算書及び予算に関する説明書」は、市役所総合案内所や大野原支所、豊浜支所で閲覧できます。予算の概要は市ホームページで公開しています。

一般会計歳出
目的別歳出
 民生費は1億3,407万円の減で、主な要因は保育所等整備事業や保育施設耐震改修事業費の減少です。
 衛生費は飲料水供給事業費の工事終了により1億7,346万円の減、商工費は瀬戸内国際芸術祭開催事業などで970万円の増額となっています。
 教育費は9億8,275万円の減で、観音寺中央幼稚園建設事業が完了したことが主な要因です。
 今後も事業の必要性や費用対効果の意識を持ち、健全な財政運営に努めてまいります。



項目	予算額	対前年度比
総務費	37億1,384万円	44.7%
民生費	91億8,140万円	△1.4%
衛生費	24億1,351万円	△6.7%
農林水産業費	12億9,047万円	△8.1%
商工費	5億3,591万円	1.8%
土木費	23億5,177万円	4.4%
消防費	2億7,103万円	△72.4%
教育費	28億6,881万円	△25.5%
公債費	33億8,978万円	4.7%
議会費など	3億3,348万円	△9.4%



項目	予算額	対前年度比
人件費	36億9,103万円	0.0%
物件費	43億5,053万円	1.6%
維持補修費	1億7,937万円	△24.3%
扶助費	48億4,682万円	0.0%
補助費など	28億5,520万円	△0.3%
普通建設事業費	30億6,171万円	△25.2%
公債費	33億8,978万円	4.7%
貸付金	2億8,050万円	0.0%
線出金	34億4,674万円	△0.2%
積立金、予備費など	2億4,832万円	235.0%

義務的経費 支出が義務的で、任意に削減できない経費 **投資的経費** 施設の建設費や土地の購入費など経費支出の効果が、市の資産として将来的に残るもののために支出する経費

平成31年度 当初予算総計表

会計名	本年度予算額(平成31年)	前年度予算額(平成30年)	増減率
一般会計	263億5,000万円	270億9,000万円	△2.7%
特別会計	166億2,960万円	163億2,261万円	1.9%
施設貸付事業特別会計	9,800万円	9,500万円	3.2%
国民健康保険事業特別会計	77億7,500万円	75億7,100万円	2.7%
国民健康保険伊吹診療所特別会計	5,900万円	5,900万円	0.0%
後期高齢者医療事業特別会計	8億9,900万円	9億300万円	△0.4%
介護保険事業特別会計	58億800万円	59億2,700万円	△2.0%
介護予防サービス事業特別会計	3,300万円	3,800万円	△13.2%
航路事業特別会計	2億7,800万円	2億4,900万円	11.6%
粟井財産区特別会計	647万円	707万円	△8.4%
粟井坂瀬山林特別会計	1,613万円	1,454万円	10.9%
公共下水道事業特別会計	16億2,000万円	14億2,000万円	14.1%
農業集落排水事業特別会計	3,700万円	3,900万円	△5.1%
予算総計	429億7,960万円	434億1,261万円	△1.0%

平成31年度 当初予算

平成31年度一般会計予算総額は前年度比7億4,000万円(2.7%)減の263億5,000万円です。企業誘致やシティブロモーション活動事業など一層取り組み、産業創出・消費拡大を促し、地域の活性化を目指す予算配分を行いました。また、民間ブロック塀等の撤去支援やスマートインターチェンジの整備、新船建造事業など、防災体制と利便性のある交通ネットワーク構築を実施し、教育環境と文化芸術活動の推進では、瀬戸内国際芸術祭開催事業や豊浜小学校改築事業の設計業務などに重点的に配分しました。

本市の将来像である「みんなで奏でる、にぎわいやすらぎ、ときめきの都市(元気印のかんおんじ)」の実現のため、計画的な財政運営を行ってまいります。特別会計11会計は前年度比3億699万円(1.9%)増の166億2,960万円となりました。

一般会計歳入

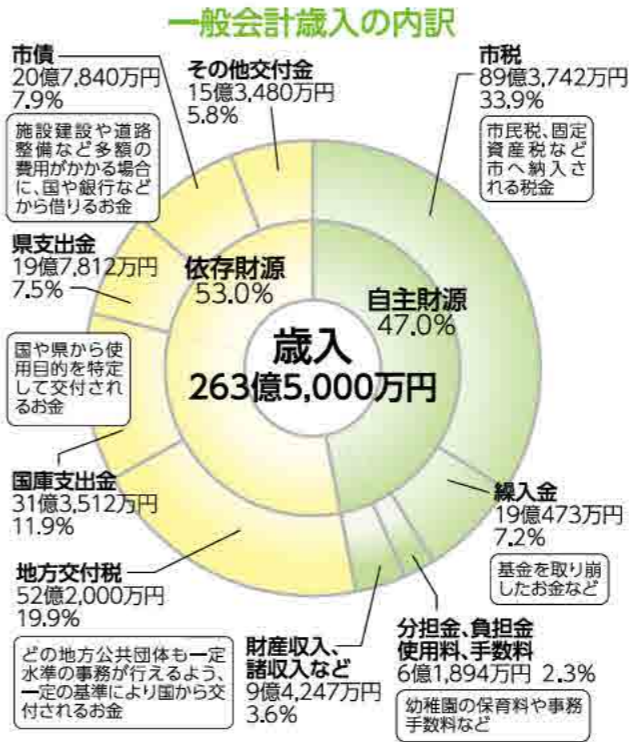
市税は、個人および法人市民税で増収を見込んでおり、全体としては前年度比3億7,710万円増の89億3,742万円を計上しています。

国庫支出金は、前年度比9,508万円減の31億3,512万円、県支出金は3,321万円増の19億7,812万円、市債は、観音寺中央幼稚園の建設事業完了により、前年度比9億3,740万円減の20億7,840万円を計上しています。

地方交付税は、普通交付税が段階的に減少すると見込まれ、8,000万円減の52億2,000万円を見込んでいます。

繰入金は、財政調整基金から9億円、合併振興基金から4億7,000万円を計上しています。

寄附金(財産収入、諸収入など)では、ふるさと納税増加に伴い、がんばれ観音寺応援寄附金が1億4,000万円増となっています。



項目	予算額	対前年度比
市税	89億3,742万円	4.4%
繰入金	19億4,733万円	△5.7%
その他自主財源	15億6,141万円	3.6%
地方交付税	52億2,000万円	△1.5%
国庫支出金	31億3,512万円	△2.9%
県支出金	19億7,812万円	1.7%
市債	20億7,840万円	△31.1%
その他依存財源	15億3,480万円	1.5%

自主財源 市が自主的に収入できる財源(市税、繰入金など)
依存財源 国または県が関わる財源(地方交付税、国庫・県支出金、市債など)

平成31年度 重点施策

平成31年度は、「活力のある“にぎわい”のまち」、「安全で安心して暮らせる“やすらぎ”のまち」、「生涯にわたり学び、活躍することができる“ときめき”のまち」を3つの重点施策に定め、地域産業の活性化や交流人口の拡大、交通の利便性向上や防災体制の強化、教育環境の充実などの取り組みを総合的に推進し、人口減少が進行するなかにも持続可能な「強い観音寺市」を目指します。

問 企画課 企画調整係 ☎ 23-3917

活力のある“にぎわい”のまち

企業誘致推進事業 44万円
市内への企業誘致を推進し、雇用の拡大を図ります。

中小企業振興事業 790万円
中小企業の振興に関する施策（創業・6次産業化・販路開拓等セミナーや地元企業の合同企業説明会の開催等）を推進します。

観音寺ブランド認証推進事業 220万円
観音寺産の農林水産物やその加工品を観音寺ブランドとして認証し、消費と販路の拡大等への支援を行います。



新規就農者活動支援事業 300万円
50歳以下で就農開始3年以内の新規就農者の農業経営に必要な施設、機械の整備に対する助成や、市へ転入して10年以内の新規就農者の家賃等の助成を行います。

新規就農者サポート事業 1,274万円
農業を支える人材を確保するため、認定新規就農者等が円滑に就農できる環境を整備する経費等について助成を行います。

東京圏UJIターン移住支援事業 500万円
東京圏から地方へのUJIターンを支援し、移住・定住の促進と中小企業等の人材の確保を図ります。

シティプロモーション事業 828万円
市の魅力を発信し、認知度の向上と愛郷心の醸成を図るため、大都市圏でのPR活動やがんばれ観音寺応援隊の拡充、ふるさと応援大使による活動、SNSやラジオ放送等を活用した情報発信を行います。



移住定住促進事業 1,483万円
移住希望者への情報発信や移住相談、家賃補助や移住者交流等の支援を行います。



観光宣伝事業 218万円
観光案内板の設置やポスターの作成、観光情報の発信、イベントでのPR活動等を行い観光客の増加を図ります。

安全で安心して暮らせる“やすらぎ”のまち

スマートインターチェンジ整備事業 平成30年度繰越 2,500万円 平成31年度 1,000万円
中心市街地へのアクセス向上を図るため、高松自動車道と幹線道路を接続するスマートインターチェンジを整備します。

ため池ハザードマップ作成事業 1,000万円
昨年の豪雨被害を踏まえ、新たな基準で防災重点ため池を選定し、氾濫解析を行い浸水想定区域図を作成します。

橋りょう補修・更新事業 平成30年度繰越 750万円 平成31年度 2億240万円
橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋りょう点検、補修、更新を行います。また、長寿命化計画を策定します。

民間ブロック塀等撤去支援事業 480万円
地震発生時のブロック塀等の倒壊を防ぐため、指定する道路等に面したブロック塀等の撤去費用の一部を補助します。



出典：消防防災科学センター（災害写真データベース）

新船建造事業 1億4,366万円
安全性の確保と維持管理費の削減のため、老朽化した「ニューいづき」に代わる新船を建造します。



地域防災推進事業 1,409万円
大規模な災害から市民を守るため「自主防災組織の機能強化」、「消防団の機能強化」、「避難体制の強化」を促進し、防災体制の充実・強化を図ります。（平成31年度から地域防災力重点分野支援事業を統合）

常磐地区排水対策事業 平成30年度繰越 350万円 平成31年度 3,791万円
農業用排水路を整備し、常磐地区の浸水被害の軽減を図ります。

緊急輸送道路沿道建築物等耐震対策支援事業 6,000万円
地震発生時の建築物などの倒壊による緊急輸送道路の閉塞を防ぎ、緊急救援活動や緊急物資の輸送等の機能を確保するため、沿道の住宅・建築物の耐震診断や耐震改修等の費用の一部を補助します。

後期高齢者人間ドック助成事業 236万円
疾病の早期発見・治療に役立てるため、後期高齢者医療被保険者が人間ドックに要した費用の一部助成し、高齢者の健康の維持増進を図ります。

子育て世代包括支援センター事業 343万円
妊産婦や乳幼児等の状況を継続・包括的に把握し、助言指導や関係機関との連絡調整などを行い、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行います。

生涯にわたり学び、活躍することができる“ときめき”のまち

瀬戸内国際芸術祭開催事業 3,205万円
文化芸術の振興や交流人口の増加、島の活性化を図るため、伊吹島で瀬戸内国際芸術祭2019（秋会期）を開催します。



観音寺国際音楽フェスティバル開催事業 991万円
多くの市民が音楽に親しみ、また、子どもたちの情操教育のために、市民会館などで優れた演奏家の公演を行います。

豊浜小学校改築事業 4,850万円
敷地内への校舎改築のため、基本設計と実施設計を行います。

市民会館活用促進事業 1,150万円
文化芸術に関するさまざまな催し（映画上映会、新人・若手コンサート、市民ミュージカル等）を開催することにより、市民が文化芸術に触れ、交流する機会を提供します。



小学校施設大規模改造事業 平成30年度繰越 2,772万円 平成31年度 146万円
常磐小学校の施設改修工事と柞田小学校の施設改修実施設計を行い、教育環境の改善を図ります（ともにトイレ洋式化）。

史跡等保存活用計画策定事業 244万円
文化財を保存するだけでなく、観光資源等として積極的に活用するための計画を策定します。

中学校施設大規模改造事業 平成30年度繰越 2,728万円
豊浜中学校の施設改修（トイレ洋式化）工事を行い、教育環境の改善を図ります。

埋蔵文化財保存整備事業 245万円
国指定史跡となった大野原古墳群（椀塚、平塚、角塚）の保存、活用を図ります。また、岩倉塚古墳の追加指定やひさご塚古墳の調査と保存を進めます。

運動公園施設設備改修事業 300万円
陸上競技場の人工芝化に向け実施設計を行います。